

数理キャリア支援室設置にあたって

2014年12月に東京大学理学部数学科及び大学院数理科学研究科にキャリア支援室が設置されました。キャリア支援室は、これらの学科や研究科に在籍する学生ならびにポストドクターの就職やキャリア形成を支援する組織です。

学生やポストドクターの皆様は、いうまでもなく数学を学び、研究をしています。その際、数学を現実とは遊離した抽象的な学問であるかのように理解することがあるかもしれませんが、しかしながら、実は数学の抽象性や一般性こそが、社会の諸問題や異分野の課題の解決において、大きな威力を発揮するのです。このことは、例えば本研究科における異分野連携や産学連携の活動を通じた数多くの事例によって示されています。

昨今、大学のような研究機関のみならず広く社会においても、数学の専門的な知識だけではなく、錯綜した複雑な現象から本質を見抜き、厳正かつ中立的に議論を進めていくという数学に共通する思考方式が重要視されています。つまり、数学が社会や経済を動かさうする大きな力になるという認識が深まっているのです。このような背景から、数学を専攻してきた学生やポストドクターの方々が社会の多様な分野で活躍できる可能性が大きく広がっています。

その一方で、将来の多様なキャリアを考える際の情報を得ることは必ずしも簡単ではありません。そこで、キャリア支援室では、学生やポストドクターの適切なキャリア・デザインをサポートするため、企業研究セミナーや就職説明会、研究所訪問などを適宜開催します。

数学を学んできた皆様は、将来の進路などに関して色々迷うこともあるかもしれません。そのような場合には、産学にわたって経験豊かなキャリアアドバイザーが個別に相談に応じます。

さらに海外での勉強・研究を行う場合のアドバイスや、諸般の事情で休学などをした後に復学した場合の就職支援への対応なども行っていきます。

キャリアは、皆様ご自身が真剣に考え、時には迷いながら、決断して切り開いていくものであることはもちろんですが、そのためのお手伝いをしていくことが支援室の役割です。是非、数理キャリア支援室を気軽に活用し、皆様の将来設計の一助にしていくことを切に願っております。

大学院数理科学研究科・理学部数学科 キャリア支援室長
山本昌宏 大学院数理科学研究科 教授

【出典】 <http://faculty.ms.u-tokyo.ac.jp/users/icms/career.html>